

坂東玉三郎特別公演

鼓童出演

製作
松竹

【第一部】地唄二題

一、雪

三、鐘ヶ岬

三弦 富山清琴
箏 富山清仁



【第二部】坂東玉三郎×鼓童

三、つばね



平成24年11月1日【木】初日▽11日【日】千穂楽 開演時間 午後3時

※7日水質切

- ◆ご観劇料(税込) A席 18,000円 B席 13,000円
- ◆主催 琴平町、「四国こんびら歌舞伎大芝居」推進協議会
- ◆お問い合わせ こんびら歌舞伎事務局 0877(75)6714

旧金毘羅大芝居(金丸座)

坂東玉三郎特別公演

平成24年11月1日(木)初日 ↓ 11日(日)千穂楽

開演時間 午後3時

※7日(水)貸切



雪

江戸中期の天明期に作られたとされる地唄の曲で、大坂は南地のソセキという実在の芸妓をモデルにして愛婉な女心をうたっています。今は仏門に入った芸妓が、雪の夜に一人寂しく恋人を待ち侘びた過日の思い出を回想する――



鐘ヶ岬

長唄『京鹿子娘道成寺』を江戸で初演した初世中村富十郎が、その後上方で上演した時の曲が伝わったとされる地唄です。釣鐘ごと安珍を焼き殺した清姫、「安珍清姫伝説」の後日談の形を取り、桜の下で舞う女の詩情溢れる曲です。

いぶき

鼓童で作曲された「いぶき」「もりこもり」「愛しきものへ」を、鼓童の演奏により玉三郎が舞います。鼓童の芸術監督を勤める玉三郎の舞踊と音空間が織りなす幻想的な世界を、金丸座ならではの劇空間でお楽しみください。

坂東玉三郎

歌舞伎界の立女方。その深遠な美意識は様々な分野でも発揮され、「ロミオとジュリエット」「海神別荘」などの作品で舞台演出家として高い評価を得る一方、映像作品「外科室」「夢の女」「天守物語」で映画監督としての才能を発揮し、大きな話題となった。



鼓童

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見だし、現代への再創造を試みる集団。打ち手によつてたたき出される響きは、聴く者の身体に強く働きかける。



一九八一年、ベルリン芸術祭でデビュー。新潟県佐渡島を活動拠点に、ワン・アース(つの地球)をテーマに掲げ、世界46ヶ国で三五〇〇回を超える公演を行う。二年の1/3を海外1/3を国内、1/3を佐渡で過ごし、国境もジャンルも飛び越えた時空を出現させるべく東奔西走の日々を送る。

玉三郎×鼓童

二〇〇三年十月、「鼓童ワン・アース・ツアースペシャル」公演で坂東玉三郎が鼓童を初演出。公演開催までの約二年間、五度にわたり佐渡・鼓童村で稽古を共にして舞台を創り上げる。

二〇〇六年には日本神話を題材とした音楽舞踊劇「アマテラス」で両者初共演。アマテラスを演じる玉三郎と八百万の神々、鼓童が舞踊と音空間を織り成し、物語の情景や登場人物の心理描写まで音や身体表現など様々なアプローチでさらなる新境地を拓いた。

二〇〇七年八月には東京・歌舞伎座において再演。二〇〇九年には、新たな演出で叩くことの本来に果敢に挑んだ舞台「男DADAN」を初演。二〇二二年一月にはパリ・シャトレ座で四日間連続公演(完全)を行い、成功を収めた。二〇二二年四月には、鼓童の芸術監督に坂東玉三郎が就任。演出も手がける「鼓童ワン・アース・ツアー二〇二二」伝説は五月から十一月まで全国ツアーを行っている。